

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 30 年 3 月 27 日改正  
(平成 30 年 4 月 1 日適用)

### ①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター
--------------------

### ②施設・事業所情報

名称：大垣市柿の木荘	種別：障害者支援施設	
代表者氏名：大角 勇	定員（利用人数）： 60 名	
所在地：岐阜県大垣市古宮町397番地1		
TEL：0584-89-9500	ホームページ： <a href="http://www.ogaki-fukusi.jp">http://www.ogaki-fukusi.jp</a>	
<b>【施設・事業所の概要】</b>		
開設年月日 平成2年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 大垣市社会福祉事業団		
職員数	常勤職員： 29.5名	非常勤職員 1.8名
専門職員	(専門職の名称) 名	
	サービス管理者 1名	医師 0.1名
	看護師 1名	
	管理栄養士 1名	
施設・設備 の概要	(居室数)	(設備等)
	1人部屋 4室 2人部屋 15室	食堂1、指導員室4、医務・静養室1、浴室2、洗面所4、トイレ8、相談室1、

### ③理念・基本方針（※転載）

基本理念

「あせらず、怒らず、なげださず」

基本方針

- 1 利用者がその有する能力に応じ自立した生活ができるよう、必要な社会生活上の便宜の供与、及び日常生活の支援と介護等のサービスの提供に努めます。
- 2 利用者の意思及び人格を尊重し、利用者が人としての尊厳を保った日常生活を送ることができるよう努めます。
- 3 利用者の意向等、さまざまな事情を踏まえた個別支援計画を作成し、計画に基づいたサービスを提供するとともに、継続的な評価見直しを行います。
- 4 週末帰省および社会通念上、家族とともに過ごすのに適した期間等に帰省する事を活用し、家族や地域との結びつきを重視した運営を行い、関係市町村、地域の保険・医療・福祉サービスとの連携を図った運営に努めます。
- 5 地域との交流に努めます。

#### ④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・週末には余暇支援として買い物支援や外出支援を行う等、施設外での社会的経験を多く取り入れた支援に取り組んでいる。
- ・利用者主体の観点から利用者自治を大切にし、自治会活動を活発に展開して利用者の意見を施設の運営や日々の活動に反映している。
- ・地域とのつながりを大切にして、地域行事への参加や町内の散歩コースの掃除等の奉仕活動を通じて、地域との交流を積極的に行っている。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成30年5月16日（契約日） ～ 平成31年2月27日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	2 回（平成 25 年度）

#### ⑥総評

##### ◇特に評価の高い点

##### <職員の資質向上のため研修の充実に力を注いでいる>

利用者の高齢化・重度化の進行に対応した支援体制の充実に努めている。また、利用者が体現している強度行動障害の背景や根拠を理解し対応するため、教育研修の充実に力を注いでいる。

##### <意思決定支援の質の向上を図っている。>

アンケートの実施、利用者との話し合いの場の設定、日常的な支援の中での聞き取り、ツールを活用したコミュニケーションやノンバーバルコミュニケーション、行動観察等を通じて利用者の意思、思いの把握に努めている。とりわけ、障害者権利条約の批准以降、利用者の意思形成支援を重視した意思決定支援に取り組んでいる。

##### <家族との協力関係や連携強化を図っている。>

連絡ノートを作成し、利用者の日々の状況を午前・午後と分け、一日の過ごした様子についてわかりやすく記載している。内容を見た家族から感想や質問等を聞く等、ノートを通して家族とのコミュニケーションを取る等、家族との連携強化に努めている。

##### ◇改善を求められる点

##### <ICT化や介護ロボット導入促進に向けた取り組みに期待したい。>

パソコンネットワーク化やICT化は優先度の高い課題であるが、法人本部があり、さらに指定管理でもあるので、行政との折衝等でさらにワンクッション置かれることで、スピード感のある対応にやや欠ける面があると思われる。今後は、様々なチャネルを通じた人材活用や介護ロボット導入促進に向けた取り組みも検討課題の一つとなっていくと考えられる。

### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回福祉サービス第三者評価を受審し、普段行っている支援について振り返る事が出来ました。出来ていると思っていた事でも至らなかった点が多くある事に気づき、改善できる機会を与えて頂いた事に感謝しています。

今後、利用者の高齢化が進み身体状況や家族の状況が変化してくると予測されます。施設として安心・安全な環境を整え、利用者が主体的に暮らし満足することができるよう私たちは日頃から考え検討していきたいと考えています。

今回の評価結果を真摯に受け止め、改善できる点は改善し、良い評価を頂いた点についてもさらに伸ばして行けるよう職員一同精進していきます。

### ⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。